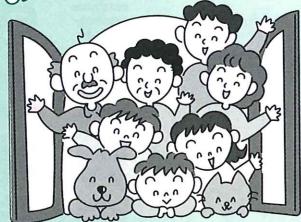


ひとりのため  
みんなのため



2011年8月号  
No. 79



# 大洲市 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1  
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295

## 東日本大震災義援金のご報告

義援金総額

3,203,910円

平成23年6月22日現在

ご協力ありがとうございました。  
ここに掲載し、お礼にかえさせていただきます。

### ご協力をいただいた団体名

柚木一步会・五郎花を愛する会・国際ソロプロチミスト大洲・(株)夢・たまご・大洲市長浜クロッキー連合会・長浜地区民生児童委員協議会・大洲市母子寡婦福祉連合会長浜支部・介護サービスひかり・(社福)三善会・オオズの魔法使い・菅田地区区長会・木野本ストレートカイロプラクティック・みことの会・穂の香・要約筆記サークルオリーブ大洲・天満区・小鳥越区・沼田サロン一同・大洲育成園保護者の会・肱北婦人会・喜多保育所保護者会・大洲市ボランティア連絡協議会・肱北保育所・(株)おがた・大洲市立菅田小学校児童会・ボイスカウト大洲第1団・ポコパン横丁・大洲市立櫛生小学校児童会・大洲市立菅田中学校第9回卒業生有志一同・花ぐるま・ピュアにしきや・NPO法人鍊眞館・南久米地区社会福祉協議会・三善地区社会福祉協議会・八多喜地区社会福祉協議会・上須戒地区社会福祉協議会・大川保健福祉協議会・久米地区社会福祉協議会・柳沢地区社会福祉協議会・長浜地区社会福祉協議会・肱北地区社会福祉協議会・新谷地区社会福祉協議会・菅田地区社会福祉協議会・平野地区社会福祉協議会・平地区社会福祉協議会・河辺地区社会福祉協議会・肱南地区社会福祉協議会・肱川地区社会福祉協議会・喜多地区社会福祉協議会・大洲市社会福祉協議会職員一同 (敬称略)

※ 個人名の掲載は控えさせていただきます。

大洲市社協で受付した義援金は、愛媛県共同募金会を通じて中央共同募金会に送られ、被災された方々に配分されます。

引き続き募金の受付を行っております。  
ご協力よろしくお願ひいたします。

# 平成22年度の主な事業内容と 収支決算の概要を報告します

全国社会福祉協議会の「全社協  
福祉ビジョン2011」とともに生  
きる豊かな福祉社会をめざしての  
報告書にみられるように、公的サー  
ビスによる支援の限界が確認される  
とともに、改めて地域福祉の重要性  
が求められています。社会福祉法に  
おいても、地域福祉推進の中核とな  
る社会福祉協議会は、時代の変化や  
期待を見据えて役割を果たしてきま  
した。

そこで本会では、時代の一<sup>一</sup>「民  
の力」の發揮、福祉サービスの利用  
における利用者の「権利の擁護」を  
推進してきました。

さらに国、県、市の厳しい財政状  
況の中、コミュニケーションワーク機能や  
小地域での細やかなサービスの低下  
が危惧されているなか、本会は、行  
政、団体、住民等の間で潤滑油とし  
ての役割が一層求められることを強  
く自覚し、互いに助け合えるネット  
ワーク組織形成に努めてきました。

平成22年度の事業運営に当たっ  
ては、市社協としての一体感の醸成  
と、全体の発展に重点を置き、福祉  
関係団体等との連携を一層密にしな  
がら、「互助」「共助」を基調とする  
福祉コミュニケーションの醸成に努め時代  
背景に即した望ましい「福祉のまち  
づくり」の構築を目指して諸事業の  
推進に努めました。

担当地区民生児童委員、在宅福祉  
推進員等と連携を図りながら、在宅  
介護に関する総合相談や各機関との  
サービス調整等、在宅での介護の支  
援に努めました。また、地域に密着  
した支援センターを目指し、サロン  
活動や地区行事に積極的に参加し、  
介護教室等を実施しました。

各相談室において一般相談、法律  
相談、介護相談のほか、電話による  
相談対応をはじめ、総合福祉センター  
等の機能を活かした福祉一<sup>一</sup>の的  
確な把握に努めました。

## ☆相談活動

### ■心配ごと相談所の運営

各相談室において一般相談、法律  
相談、介護相談のほか、電話による  
相談対応をはじめ、総合福祉センター  
等の機能を活かした福祉一<sup>一</sup>の的  
確な把握に努めました。

### ◇大洲本所（毎週）

一般相談（月・水曜日）

法律相談（火・木曜日）

介護相談（金曜日）

◇長浜支所（月1回）  
第4金曜日

◇肱川支所（月1回）  
5日

10日

相談件数  
233件

相談者数  
271人

■訪問介護事業の実施  
・月平均利用人数 282人

サービスの質の高い事業所を積極  
的に評価する視点から、介護福祉士  
資格取得やヘルパーの活動環境の整  
備とサービス標準化を行つたために、  
サービスマニュアルの作成及び個別  
援助計画に沿つたサービスの提供に  
努めました。

### ■在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉  
推進員等と連携を図りながら、在宅  
介護に関する総合相談や各機関との  
サービス調整等、在宅での介護の支  
援に努めました。また、地域に密着  
した支援センターを目指し、サロン  
活動や地区行事に積極的に参加し、  
介護教室等を実施しました。

・月平均利用人数 206人

### ■訪問入浴介護事業の実施

利用者に満足して頂けるサービス  
実施のため、サービスマニュアルの  
作成、さらに、今までサービス利用  
の少なかった肱川町・河辺町にもサー  
ビスエリアを拡げました。

・月平均利用人数 37人

### ■通所介護事業の実施

要介護・要支援状態にある高齢者  
等に対し、利用者の自己決定権の尊  
重、自立を目指した介護計画及び介  
護予防計画（ケアプラン）の作成に  
努め、サービス事業者の意思統一を  
図りました。

利用者ができる限り健康で活動的  
な生活を送るために個別援助計画を  
作成し、特に介護予防、機能訓練（日  
常動作訓練）に力を注ぎ、要支援・  
要介護度の維持・改善に努めました。  
また、利用者の要望を調査するため

アンケートを行いサービス内容の改善に努めました。

### ・月平均利用人数

延べ 1,368人

び運営に関する基準に沿った事業を行いました。

### ・月平均利用人数

135人

い者等の在宅生活を支援しました。

### ・利用者数

61人

利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な援助指導を行い、その世帯の経済自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めました。

### ・貸付件数

24件

な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等を行い、人とのふれあい、その世帯の経済自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めました。

## ☆障害者自立支援事業

### ■障害者ホームヘルプ活動の推進

障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に沿った事業を行いました。

### ・月平均利用人数

25人

### ■移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者に、社会生活上必要不可欠な外出時の移動を支援しました。

### ・月平均利用人数

14人

### ■生活管理指導員派遣事業の実施

要支援・要介護認定を受けていない高齢者を対象に、要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域で自立した生活ができるように、日常生活の指導・支援を行い、健全で安らかな生活の確保・援助に努めました。

### ・ギャッチベット・車椅子等

### ・会員数

638名

## ☆地域支援事業

### ■福祉機器の貸出等

介護に係る経費の負担軽減を図り、自立援助のため福祉機器の貸出を行うとともに、独居高齢者等を対象として、緊急の場合の連絡体制を強化しました。

### ・ギャッチベット・車椅子等

### ・会員数

638名

### ■住民の主体的な福祉活動

大洲市地域福祉サービス事業の推進 地域の福祉問題を、地域住民同士がお互いに支え合いながら解決を目指す一つの手段としての地域福祉サービス事業を推進しました。

### ■高齢者デイサービス運営事業

日頃家に閉じこもりがちな高齢者に対して、デイサービスセンター若宮・東大洲・長浜において各種のサービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めました。

### ・安否確認

### ・会員数

638名

### ■小地域在宅福祉活動事業の実施

地区協議会が実施主体となつて地域ののみの世帯を対象とした緊急通報装置の管理、緊急時の初期対応にあたりました。また、月1回利用者の方に安否確認を行い、日常の状況把握に努めました。

### ■独居高齢者緊急通報装置

概ね65歳以上の独居高齢者及び高齢者の世帯を対象とした緊急通報装置の管理、緊急時の初期対応にあたりました。また、月1回利用者の方に安否確認を行い、日常の状況把握に努めました。

### ・安否確認

### ・会員数

638名

### ■ふれあい・いきいきサロン事業の活動支援

地区協議会が実施主体となつて地域ののみの世帯を対象とした緊急通報装置の管理、緊急時の初期対応にあたりました。また、月1回利用者の方に安否確認を行い、日常の状況把握に努めました。

### ■地域活動支援センター運営事業

障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業の人員、設備及

### ■外出支援サービス事業

ホームヘルパーが利用者宅と医療施設との間を送迎し、高齢者・障がい者等の在宅生活を支援しました。

### ■各種資金の活用促進

低所得者、障がい者世帯に対し低

### ・月平均利用人数

1人

### ・月平均利用人数

77人

### ・緊急時の初期対応

113件

### ・ふれあい・いきいきサロン事業の活動支援

閉じこもりがちな高齢者等が身近な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等を行い、人とのふれあい、その世帯の経済自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めました。

いを通じて、孤独感の解消や社会参加による生きがいづくり等を目的に、地域の住民とともにつくる「ふれあい・いきいきサロン」の支援を行いました。

### ・サロン数

104  
カ所



ふれあい・いきいき  
サロンの様子

- ・お世話人交流会 市内5カ所実施

## ☆ボランティア活動推進事業

### ■ボランティアコーディネーターの活動促進

- ・各ボランティア講座の企画・実施、ボランティア活動の啓発
- ・ボランティア活動の支援・調整
- ・大洲市ボランティア相談窓口開設

### ■ボランティア活動・マンパワーの育成支援

- ◇点字・朗読広報発行事業

#### 【協力】点訳サークル「ひとみ」

- ◇大洲市広報・社協会報誌等の点訳

- 及び朗読テープ作成

- ◇大洲市ボランティア連絡協議会活動支援

- ◇その他各種ボランティアイベント等の協力

- ・実施主体 愛媛県社協

- (事業の一部を県社協から業務委託)

- ・専門員 大洲市社協 1名

### ■日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業)

判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者に対し、介護保険等の利用援助や日常的な金銭管理等、福祉サービスを適切に利用していくための支援と啓発を行いました。

### ・実施主体

- 大洲市社協

- ・平成23年3月末加入

- ・金銭預託

- 25件

- 00000,6555円

- ・生活支援員 7名
- （実際の支援、契約内容の履行補助）

- 調査、広報活動の実施  
会報「社協だより」発行

## ☆福祉教育・啓発事業

### ■ワークキャンプの実施

市内の福祉施設の協力を得て、中高生を対象に3日間のボランティア体験学習を実施し、福祉活動に対する理解の深化に努めました。

- ◇実績額 14,024,621円  
(内訳)
- 戸別募金 6,543,571円  
法人・大口募金 6,420,805円
- 学校募金 275,165円  
街頭募金 189,666円
- 職域募金 514,243円  
イベント募金 81,171円

### ■共同募金活動の推進

- ・参加校
- 中学校 5校  
大洲育成園
- 高校 2校  
大洲育成園

- ・物品預託 160件 6,173,300円
- ・指定預託 5件

## ★強化・育成事業

### ■まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、それを効率的に社会に還元して地域福祉事業に役立たせることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めました。

- 総合福祉センターの管理運営
- 平成二十二年度から五年間、大洲市総合福祉センターの条例に基づき、指定管理者として利用者にとって使いやすい施設となるよう利用者の要望の把握と改善に努めました。

## ★その他

- ・平成23年度利用件数

- 4,224件

# 平成22年度 大洲市社会福祉協議会 決算の概要

5月30日に理事会、評議員会を開催し、決算及び事業内容について承認を得ました。

## 一般会計

### 資金収支計算書(全体大区分)

(単位:円)

収 入		支 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会費収入	4,394,900	人件費支出	319,060,353
寄付金収入	7,062,045	事務費支出	22,448,859
経常経費補助金収入	81,244,589	事業費支出	31,207,757
助成金収入	579,980	貸付事業等支出	572,700
受託金収入	26,893,274	共同募金配分金事業費	9,622,572
事業収入	1,282,215	助成金支出	16,111,200
共同募金配分金収入	12,853,108	負担金支出	120,000
介護保険収入	267,485,253	会計単位間繰入金支出	1,200,000
自立支援費等収入	10,882,757	経理区分間繰入金支出	37,142,048
利用料収入	1,304,830	固定資産取得支出	2,206,740
運営費収入	487,500	積立預金積立支出	17,679,187
雑収入	3,327,454	その他の支出	2,001,028
受取利息配当金収入	279,923	当期末支払資金残高	108,874,210
経理区分間繰入金収入	37,142,048		
積立預金取崩収入	6,213,200		
その他の収入	3,485,790		
前期末支払資金残高	103,327,788		
合 計	568,246,654	合 計	568,246,654

## 公益事業特別会計

### 資金収支計算書(全体大区分) (単位:円)

収 入	
科 目	決 算 額
受託金収入	28,000,000
事業収入	406,690
利用料収入	2,766,385
受取利息配当金収入	393
会計単位間繰入金収入	1,200,000
前期末支払資金残高	0
合 計	32,373,468
支 出	
科 目	決 算 額
人件費支出	4,611,162
事務費支出	27,762,306
当期末支払資金残高	0
合 計	32,373,468

\*この計算書は、平成13年度に厚生労働省の指導により導入された、社会福祉法人新会計基準【社協用】に基づいて作成しております。

当社協では、一般会計は全体会計を10の経理区分に分け、さらに46の管理区分に細分化し収支の状況を明確に区別し運営しております。公益事業特別会計は、単一の経理区分・管理区分での運営です。

## 平成22年度 経理区分別資金収支の内訳

(単位:円)

項目 経理区分	経 常 活 動 収 入 計	施設設備等 収 入 計	財務活動等 収 入 計	前 期 末 支 払 資 金 残 高	合 計	経 常 活 動 支 出 計	施設支出等 支 出 計	財務活動等 支 出 計	当 期 末 支 払 資 金 残 高	合 計	
	法 人 運 営	88,548,858	0	6,844,490	0	95,393,348	92,510,789	186,900	2,695,659	0	95,393,348
一 般 会 計	委託・助成事業	19,216,794	0	170,200	0	19,386,994	18,827,394	0	559,600	0	19,386,994
	共同募金配分事業	12,713,108	0	0	0	12,713,108	12,503,108	210,000	0	0	12,713,108
	居宅介護支援事業	40,302,690	0	238,448	9,704,381	50,245,519	42,909,662	0	329,388	7,006,469	50,245,519
	訪問介護事業	118,071,990	0	1,193,778	21,412,424	140,678,192	102,209,553	1,809,840	9,294,864	27,363,935	140,678,192
	通所介護事業	136,004,973	0	612,560	51,379,299	187,996,832	133,348,160	0	3,643,003	51,005,669	187,996,832
	訪問入浴介護事業	27,304,437	0	639,514	6,666,008	34,609,959	22,549,442	0	3,131,301	8,929,216	34,609,959
	福祉ボランティア基金運営事業	1,759,386	0	0	882,364	2,641,750	2,641,750	0	0	0	2,641,750
	まごころ銀行運営事業	7,692,374	0	0	13,283,312	20,975,686	6,406,765	0	0	14,568,921	20,975,686
	福祉サービス利用援助事業	3,605,266	0	0	0	3,605,266	3,578,866	0	26,400	0	3,605,266
	総 合 計	455,219,876	0	9,698,990	103,327,788	568,246,654	437,485,489	2,206,740	19,680,215	108,874,210	568,246,654
公 益 特 別 会 計	総合福祉センター指定管理運営事業	32,373,468	0	0	0	32,373,468	32,373,468	0	0	0	32,373,468
	総 合 計	32,373,468	0	0	0	32,373,468	32,373,468	0	0	0	32,373,468

五月一日～

五月三十日まで（敬称略）

## 金銭の部

## （一般分）

ダンススタジオ ベレツツア

磯兼 勝 松山市

大洲市ソフトボール協会

会長 脇坂 紘 田口

## （指定分）

《肱南地区社協へ》

兵頭 史彦 大洲

《喜多地区社協へ》

桧田 信孝 五郎

《平野地区社協へ》

水野 靖 平野町

《菅田地区社協へ》

矢野 文康 菅田町

《柳沢地区社協へ》

水本 昇平 菅田町

《大川保健福祉協議会へ》

山谷 義宗 成川能

《新谷地区社協へ》

日浦 貴登 新谷町

《肱川地区社協へ》

後藤 櫻田 武薰 恒雄 新谷

《八多喜地区社協へ》

岡村 正茂 清利 胳川町

上岡 亀岡 胳川町

藤高 京香  
森本 哲子  
河辺町 胳川町

羽柴 武範  
河辺町 胳川町

貧者の一灯  
大洲市

長岡 盛光  
河辺町 胳川町

あたたかい善意をありがとうございます。  
いたります。感謝をこめて掲載させて  
いただきます。

評 雨の中を峠へと行く人の前も  
後も降りしきる雨、映画のワンシーン  
のようだ。

五月雨や人の消え行く峠道  
鎌田 文俊

俳句ひろば  
社協だより

朝日 京三

陣屋跡の池のほとりの藤の花

評 陣屋跡にひっそりと咲く藤の  
花。藤の花が波が動くようにゆれ  
るさまを藤浪といいます。池の面  
にも映っていることでしょう。

## 心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会（本所）	毎週月・水（一般相談） 大洲市総合福祉センター 火・木（法律相談） 金（介護相談） 10時～16時
長浜支所	8月26日（金） 大洲市長浜体育館 13時～16時
肱川支所	8月5日（金） 大洲市肱川公民館2階 青年室（一般相談） 和室（法律相談） 13時30分～16時30分
河辺支所	8月10日（水） 大洲市河辺老人福祉センター 9時～12時
お問合せ先 本所	☎23-0313（代表）※相談室直通 ☎23-5629
長浜支所	☎52-1194 肱川支所 ☎34-2312 河辺支所 ☎39-2510